４年「国際交流に取り組むまち・塩竃市」　（２月　７時間）

1. 小単元の目標・・・この単元は学習指導要領の内容（５）に基づいて行う

　国際交流に取り組む塩竃市の様子について，位置や国際交流活動の背景，人々の協力関係などに着目し，地図帳や各種の資料で調べ，国際交流の様子を捉え，塩竃市の国際交流の特色について考え，表現することを通して，様々な立場の人々が協力して国際理解に努めていることを理解することができるようにする。

（２）評価規準

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 地域の位置，活動の歴史的背景や人々の協力関係について地図帳や各種の資料で調べ，必要な情報を集め，読み取り，国際交流の特色を理解している。  　調べたことを関係図や文などにまとめ，様々な立場の人々が協力して国際理解に努めていることを理解している。 | 地域の位置，活動の歴史的背景や人々の協力関係に着目して，問いを見いだし，国際交流に取り組む塩竃市の様子について考え表現している。  　比較・関連付け・総合などして国際交流の特色を考え，表現している。 | 国際交流に取り組む塩竃市の様子について，予想や学習計画を立てたり，見直したりして主体的に学習問題を追究し，解決しようとしている。  小単元の学習を基に，仙台市の国際交流の取組に関心を持ち，進んで調べようとしている。 |

（３）知識の構造図

塩竃市では，様々な取組を通して，市民と外国人が互いの文化などを理解し合い，生活の中で支え合う関係を築いている。❻

中心概念

具体的知識

・仙台市でも，市民と外国人が互いの文化を伝え合うなどの国際交流が行われている。　　　　　　　　　　　　❼

・塩竃市では、市民と外国人が互いの文化を伝え合い、よい関係を作るための交流会が行われている。　　　　　❺

・塩竃市の外国人は、日本語教室のほかに、塩竃市の人々との交流を通して日本語を学んでいる。　　　　　　　❹

・塩竃市の外国人には、技能実習生として仕事をしている人がいて、工場で働く塩竃市の人々の仕事を支えている。

❷

・塩竃市の外国人は、警察署や消防署で働く人々、塩竃市の市民から日本での生活のルールを学んで生活している。

❸

・宮城県の塩竃市に住む外国人の数が年々増えている。　　　　　　　　❶

用語・語句

・姉妹都市

・塩竃市

・国際理解

・国際交流

・技能実習生

・高齢化

・インドネシア

・ベトナム

問題解決的な

学習の過程

調べる

いかす

つかむ

（４）指導計画

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 学習  過程 | 主発問  主な学習活動・内容 | □指導上の留意点  ☆評価計画 | 資料 |
| 学習問題をつかむ（１時間） | ①塩竃みなと祭に参加している外国人の様子から，外国人が塩竃市で生活していることに気付く。  塩竃市の外国人在住者は，どのように変わってきたのだろうか。❶  ②資料を基に，塩竃市の外国人在住者数が増加していることを捉え，学習問題を立てる。  学習問題　　外国人が増えている塩竃市の人々は，どのような取組を行っているのだろうか。  ③学習問題について予想し，学習計画を立てる。  （例）外国人に仕事を紹介している  　　　生活のルールや言葉を教えている  　　　交流するイベントを行っている | □地図を基に，仙台市と塩竃市の位置関係を把握させるとともに，塩竃市の地理的特徴を捉えさせる。    □外国人の主な出身国を確認し，その国の国旗を取り上げる。  □児童の予想を分類しながら，学習の見通しをもたせる。  ☆塩竃市の様子について問いを見いだし，予想や学習計画を立てようとしている。《態度》 | ・塩竃みなと祭の写真  ・宮城県地  　図  ・国旗  ・塩竃市の外国人在住者数の推移グラフ |
| 学習問題について調べる（４時間）  学習過  程 | 塩竃市の外国人は，どのような仕事をしているのだろうか。❷  ①資料を基に，外国人の就業の様子について調べる。  ②外国人技能実習生について焦点を当てて更に調べ，外国人が塩竃市の人々の仕事を支えていることに気付く。  塩竃市の外国人には，技能実習生として仕事をしている人がいて，工場で働く塩竃市の人々の仕事を支えている。 | □塩竃市の人口推移やインタビュー資料を基に，高齢化が進む塩竃市の水産業において，外国人技能実習生が貴重な労働力になっていることを捉えさせる。  ☆資料を基に調べ，塩竃市に住む外国人が塩竃市の人々の仕事を支えていることを理解している。《知・技》 | ・塩竃市のHP  ・工場で働く外国人の写真  ・技能実習生の人数推移  ・工場関係者の話  ・塩竃市の人口推移 |
| ①出身国の文化と日本の文化の違いに着目し，外国人技能実習生が困っていることを捉える。  塩竃市の外国人は，どのように日本での生活のルールを知るのだろうか。❸  ②資料を基に，塩竃市の外国人支援の取組を調べる。  塩竃市の外国人は，警察署や消防署で働く人々，塩竃市の市民から日本での生活のルールを学んで生活している。 | □外国人技能実習生の主な出身国であるインドネシアの位置や国旗，文化について取り上げる。  ☆資料を基に調べ，塩竃市の様々な立場の人々が塩竃市に住む外国人の生活を支えていることを理解している。《知・技》 | ・インドネシアに関する資料  （地図，国旗，写真）  ・塩竃市職員の話  ・外国人向け  パンフレット |
| 塩竃市の外国人は，どのように日本語を学んでいるのだろうか。❹  ①資料を基に，日本語教室の活動や，講師の安川さんが所属する塩釜国際交流協会の活動の概要を調べる。  塩竃市の外国人は，日本語教室のほかに，塩竃市の人々との交流を通して日本語を学んでいる。 | ◇日本語教室と，その講師である安川さんの関係から塩釜国際交流協会の活動に目を向けさせる。  □語句「国際交流」について押さえる。  ☆資料を基に調べ，塩竃市の人々が塩竃市に住む外国人の日本語習得を支えていることを理解している。《知・技》 | ・塩竃市の広報  ・報道資料  ・塩釜国際  　交流協　会に関する資料 |
| 塩竃市では，どのような交流会が行われているのだろうか。❺  ①資料を基に，塩釜国際交流協会が開催する交流会について調べる。  塩竃市では，市民と外国人が互いの文化を伝え合い，よい関係を作るための交流会が行われている。 | □安川さんのインタビュー資料から，交流会の目的や歴史について捉えさせる。  ☆資料を基に調べ，市民と塩竃市に住む外国人が交流会を通して互いの文化を認め合う関係を築いていることを理解している。《知・技》 | ・交流会の写真  ・報道資料  ・安川さんのインタビュー資料 |
| 学習問題をまとめる（１時間） | 塩竃市の人々は，外国人をどのように支えているのだろうか。❻  ①これまでの学習を基に，塩竃市の人々の取組を整理する。  ②国際交流が果たす役割を考えながら，市民と外国人が支え合う関係性を見いだす。  塩竃市では，様々な取組を通して，市民と外国人が互いの文化などを理解し合い，生活の中で支え合う関係を築いている。 | □様々な取組を図に整理しながら，市民と外国人が互いに理解し合いながら支え合っている関係であることを見いださせる。  ☆国際交流に取り組む塩竃市の様子を考え，表現している。《思・判・表》 | ・これまでに用いた資料 |
| いかす（１時間） | 仙台市では，どのような国際交流が行われているのだろうか。❼  ①資料を基に，仙台市の国際交流の様子を調べる。  仙台市でも，市民と外国人が互いの文化を伝え合うなどの国際交流が行われている。 | □仙台市や仙台観光国際協会の取組を基に，仙台市の国際交流の特色を考えさせる。  □語句「姉妹都市」を押さえる。  ☆仙台市の国際交流の取組に関心を持ち，調べようとしている。《態度》 | ・仙台市や仙台観光国際協会のHP  ・仙台市の姉妹都市一覧  ・地図帳 |

（５）ワークシート（６時目）

ポイント

矢印を用いながら，前時までに調べた取組を整理させる。その際，外国人から塩竃市の人々へ向かうもの（仕事を支える，他国文化の理解など）も考えさせることで，支え合う関係であることを見出させていく。また，関係者を記入させることで，様々な立場が関係していることを視覚化させる。

外国人

塩竃市の人々は，外国人をどのように支えているのだろうか。

　　　　　　　　　　　※　取組を記入

※　関係者を記入　　　　　　　　　　　　　　※　関係者を記入

塩竃市の

人々

○塩竃市ホームページ：

https://www.city.shiogama.miyagi.jp/